

おまえざき 市議会だより

第55号

2018. 7.8.9月

平成30年11月発行

- ② 9月議会定例会
- ⑤ 一般質問
- ⑨ 委員会報告
- ⑪ 議員研修・視察研修



◀学び歩きマップ



御前埼灯台



海福寺



めいわかのんどう
女岩観音堂

御前崎の由来

地名には諸説あるが、地名辞典や江戸時代の絵図に御前崎、^{おまえざき}厩崎の名前がみられ、かつてこの地域に馬牧があったことを示している。

この名前が変化して、御前崎となったという説が主流である。また、御前崎の地域は駒形神社周辺の先端地域（崎）ではないかといわれている。今の上岬、下岬区あたりだろうか。

1600年代に入り地頭方村枝郷により従前の御前崎に加え二ツ家（大山・西側）女岩、広沢を含めた地域を御前崎と称することとなった。明治に入り、町村制実施より御前崎村が発足し、1897年（明治30年）区の設置が定められ現在の6地区が始まっている。

9 月 議 会 定 例 会

9 月議会定例会を 8 月 27 日から 9 月 27 日までの 32 日間の会期で開会しました。

■ 9 月議会定例会で審議した議案等

議案番号	件 名	概 要	審議結果
議案 第 45 号	御前崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第 9 条第 2 項に基づく個人番号の利用に関する条例の全部を改正する条例の制定について	法律（マイナンバー法）で定める個人番号の利用範囲以外に、市条例で個人番号の利用範囲を定めることができるため、本条例の全部改正により、子ども医療費助成要綱による医療費の助成事務、母子家庭等医療費助成要綱による医療費の助成事務等を、個人番号の利用範囲として定めたもの	賛成多数で 可決
議案 第 46 号	御前崎市税条例の一部を改正する条例の制定について	生産性向上特別措置法の改正により、市が策定した導入促進基本計画に基づいて行われた中小企業の一定の設備投資に関して、本条例施行の日から平成 33 年 3 月 31 日までに取得した設備で平成 31 年度から平成 36 年度課税分の 3 ケ年を対象期間として、償却資産に係る固定資産税の特例措置（市条例で定める割合をゼロとする規定の追加）を講ずるもの	全員一致で 可決
議案 第 47 号	御前崎市指定居宅介護支援の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の全部を改正する条例の制定について	介護保険法の改正により、居宅介護支援事業所の指定等の権限が県から市に移譲され、指定居宅介護支援の事業の人員及び運営の基準を定めた本条例を平成 30 年 4 月 1 日に施行したが、国の基準省令の改正内容が固まったため本条例の全部改正を行うもの	全員一致で 可決
議案 第 48 号	人権擁護委員候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	人権擁護委員の候補者に小川正美氏（池新田地区）を推薦	全員一致で 可決
議案 第 49 号	平成 30 年度御前崎市一般会計予算の補正（第 2 号）について	浜岡総合運動場多目的広場防球フェンスかさ上げ工事設計業務委託料 1,300 万円の増額、学校給食センター測量設計業務委託料 3,350 万円の減額などにより、1,857 万 8 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を 170 億 1,142 万 2 千円とする補正	全員一致で 可決
議案 第 50 号	平成 30 年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正（第 1 号）について	平成 29 年度国保会計事業の精算による退職被保険者に係る療養給付金返納金など 460 万 8 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、39 億 4,060 万 8 千円とする補正	全員一致で 可決
議案 第 51 号	平成 30 年度御前崎市介護保険特別会計予算の補正（第 1 号）について	平成 29 年度介護保険特別会計の確定に基づく精算により、介護給付費準備基金積立金など 1 億 2,959 万 6 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、28 億 1,141 万 5 千円とする補正	全員一致で 可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案 第52号	平成30年度御前崎市下水道事業特別会計予算の補正(第1号)について	人件費212万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を7億3,492万2千円とする補正	全員一致で 可決
議案 第53号	平成30年度御前崎市水道事業会計予算の補正(第1号)について	3条予算の人件費125万円を増額し支出予算総額を9億9,644万5千円、4条予算の建設改良費を1,002万円増額し、支出予算総額を2億7,596万8千円とする補正	全員一致で 可決
議案 第54号	平成30年度御前崎市池新田財産区特別会計予算の補正(第1号)について	公民館運営補助金373万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を7,873万1千円とする補正	全員一致で 可決
認定 第1号	平成29年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額168億9,915万9千円、歳出総額163億4,919万1千円の決算	賛成多数で 認定
認定 第2号	平成29年度御前崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額44億2,336万円、歳出総額42億3,472万9千円の決算	賛成多数で 認定
認定 第3号	平成29年度御前崎市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額3億1,471万4千円、歳出総額3億587万9千円の決算	全員一致で 認定
認定 第4号	平成29年度御前崎市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額26億2,548万4千円、歳出総額25億79万8千円の決算	賛成多数で 認定
認定 第5号	平成29年度御前崎市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額3億1,485万8千円、歳出総額3億815万5千円の決算	全員一致で 認定
認定 第6号	平成29年度御前崎市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額6億9,239万9千円、歳出総額6億6,019万2千円の決算	全員一致で 認定
認定 第7号	平成29年度御前崎市工業団地建設事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額5万9千円、歳出総額0円の決算	全員一致で 認定
認定 第8号	平成29年度御前崎市水道事業会計決算の認定について	水道事業収益9億913万8千円、水道事業費用9億913万8千円、純利益0円の決算	全員一致で 認定
認定 第9号	平成29年度御前崎市病院事業会計決算の認定について	病院事業収益50億3,761万2千円、病院事業費用50億5,073万8千円、純損失1,662万2千円の決算	全員一致で 認定
認定 第10号	平成29年度御前崎市池新田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額1億557万2千円、歳出総額6,067万3千円の決算	全員一致で 認定

議案番号	件名	概要	審議結果
認定 第11号	平成29年度御前崎市池新田西財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額6,862万1千円、歳出総額3,854万2千円の決算	全員一致で認定
認定 第12号	平成29年度御前崎市佐倉財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額1,097万7千円、歳出総額502万2千円の決算	全員一致で認定
認定 第13号	平成29年度御前崎市比木財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額340万8千円、歳出総額192万3千円の決算	全員一致で認定
認定 第14号	平成29年度御前崎市新野財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入総額129万1千円、歳出総額36万7千円の決算	全員一致で認定
発議 第3号	御前崎市一般会計予算決算審査特別委員会設置に関する決議の一部改正について	予算決算審査特別委員会において、一般会計に加え、特別会計、企業会計についても議員全員で慎重な審議を行うよう決議を改正するもの	賛成多数で可決
	議員辞職の件	阿形昭氏が平成30年9月5日に健康上の理由により議員辞職願を提出したことによるもの	全員一致で許可

◆賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)															
		河原 崎惠 士	渥 美昌 裕	櫻 井勝	植 田浩 之	阿 形昭	齋 藤洋	松 下久 己	水 野克 尚	大 澤博 克	若 杉泰 彦	大 澤満	増 田雅 伸	清 水澄 夫	杉 浦謙 二	阿 南澄 男	
議案 第45号	御前崎市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項に基づく個人番号の利用に関する条例の全部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	注	○	○	○	○	○	○	○	×	※	○
認定 第1号	平成29年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	注	○	○	○	○	○	○	○	×	※	○
認定 第2号	平成29年度御前崎市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	注	○	○	○	○	○	○	○	×	※	○
認定 第4号	平成29年度御前崎市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	注	○	○	○	○	○	○	○	×	※	○
発議 第3号	御前崎市一般会計予算決算審査特別委員会設置に関する決議の一部改正について	可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	※	○

※議長は採決には加われません。 注 阿形昭議員は、採決時には議員を辞職済み

一般質問

7名が登壇 市政を問う

*この一般質問は9月6日に行われたものです。

一般質問

・子育て支援について
・幼稚園、小学校、中学校の
エアコン設置について



阿南澄男

問 子育て支援に伴う経済的支援と出生率を高めるための施策展開について

答 経済的支援については、既存事業の出産奨励金支給事業や他市にはない子育て応援手当支給事業を着実に実施することに加え、妊娠期から子育て期までの様々な疑問、質問、相談に対する総合相談窓口の子育て世代包括支援センター機能を充実させていきます。

出生率を高める施策については、出生率の高い九州地方を調べましたが、児童手当や出産奨励金だけで、市独自の事業は実施されていなかったため、これは地域性によるものではないかと思われまます。当市では、在宅の母親の支援や妊婦が孤立しないような施策に力を入れていきたいと思えます。

答 浜岡中学校は、来年度から仮設校舎及び新校舎にエアコンの設置を予定しています。

御前崎中学校は、学校組合立のため、牧之原市と協議し早急に進めたいと考えています。幼稚園及び小学校低学年の普通教室には、来年夏までに設置し、その後順次、他学年の全普通教室設置を早期に進めたいと考えています。

現在、各学校の教室に取り付けるエアコンの種類、設置方法などを調査していますが、リース方式で安価に整備可能なならば、財源を確保し、来年度、全普通教室に設置することも考えられます。

問 リース式を検討し来年の夏までに全普通教室にエアコンを設置できないか



小学校の授業風景

一般質問

- ・子育て支援策について
- ・上下水道事業の方針について



河原崎 恵士

問

長期休暇中の放課後児童クラブ利用料金改定の計画及びニーズの高まりへの対応策は

答

近隣市町と料金を比較すると格差があります。サービス内容を精査した上で料金体系を研究します。また、確実にニーズは高まってきていますので、空き教室の利用などで定員増加を柔軟に検討します。



問

在宅育児者への支援策は

答

育児の社会的孤立が問題になってきている昨今、社会的要因に関わる育児ストレスを解決するには個人や家族単位では困難と考慮しています。公平性を考慮しつ

つ、在宅育児者がリフレッシュできるような事業を調査します。

問

上下水道の老朽管対応の現状は

答

下水道事業に伴う上下水道管の布設替えを行ってきたこともあり、法定耐用年数の40年を経過した管路は非常に少ないのが現状です。

問

水道料金に関する見解は

答

一般会計補助金を繰り入れ、近隣市と比較して低料金で運営しています。水道事業の財政計画に基づいて健全経営を進めていきます。



一般質問

- ・静鉄ジャストラインと市内自主運行バスの乗り継ぎ時間について
- ・今年度のエネ転事業実施状況について



齋藤 洋

問

静鉄ジャストライン菊川発浜岡営業所行きと自主運行バス御前崎方面行きの乗り継ぎ間隔に10分未満のものがあり、乗り継ぎが上手くできないとの声がある。このため、自主運行バスとの乗り継ぎ間隔を10分以上とする運行ダイヤに変更できないか

答

乗り継ぎ間隔が10分未満の時間帯がありますので、学生に限らず、市民の利便性を考慮し、自主運行バスを運行する基本的な観点から、バスのダイヤ構成の見直しを検討していきたいと思

問

本年度、国の100%交付金事業として採択されている「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」の進捗状況は



答

最初に、「ハード関連事業の実施状況」ですが、本年度は御前崎総合病院、総合保健福祉センター、浜岡東小学校及び御前崎小学校の4施設に太陽光パネルと蓄電池の設置工事を予定しています。実施設計が終了し、10月に工事着手、来年3月中旬の完成を予定しています。

次に、「ソフト関連事業の実施状況」ですが、ふたつの可能性調査を実施します。そのひとつは、「エネルギーのまち観光事業化可能性調査」で、既に7月に着手しています。もうひとつは、「停止船舶への燃料電池給電システム事業化可能性調査」です。これについては、10月に着手予定です。

なお、エネルギービジョンに掲げた事業については、9月開催予定の「エネルギービジョン推進協議会」において、実施計画を検討し、推進していきます。

問

本年度、国の100%交付金事業として採択されている「エネルギー構造高度化・転換理解促進事業」の進捗状況は

一般質問

・児童虐待防止対策について



植田浩之

問

近年児童に対する虐待は右肩上がりに増え続けています。厚生労働省は、2015年度に初めて虐待通告件数が10万件を超えたことを公表しました。統計

が取られた1990年の通告件数は1,101件で、25年の時間経過があったとはいえ100倍にも

及び増加は異常事態と考えます。本年3月に東京目黒区で起きた痛

ましい虐待死は救うことができた命だったのではないのでしょうか。

児童虐待防止対策に向けた市長の方針は

答

全国各地で耳を疑うような痛ましい虐待事案が発生しており、強い憤りを覚え、何とか救えなかったかと痛感しているところです。児童虐待防止対策については、子供の命を守ることを第一に据え、早期発見・早期対応のみならず、未然に防ぐことはとても重要です。

また、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援の中で、関係機関による情報連携・情報共有も大

切な取り組みのひとつです。さらに、虐待事案が発生した場合は状況に応じて、児童相談所、警察署及び自治体間での協働・連携・役割分担を明確にし、適宜適切に対処することも重要です。

市としては、「要保護児童等対策地域協議会」を設置し、専門職を配置して職員体制を充実させて

います。平成30年8月30日、厚生労働省

は、29年度中に全国210カ所の児童相談所が児童虐待相談として対

応した件数は13万3,778件と発表しました。前年度と比べ1万1千

件ほど増加しています。本市が扱った件数は、前年度と比べて2割程

度減っています。相談を受け付けた場合は、定期的な家庭訪問や電話

連絡を行い、関係機関と連携した上で、相談内容の悪化を防いでいま

す。児童虐待の問題は、社会全体

で取り組むべき課題であり、子供の命と権利のために、今後も虐待防

止に向けて積極的に取り組んでいきます。

一般質問

・消防広域化について
・農業振興について
・企業誘致について



松下久己

問

消防広域化も30年度が最終期限です。昨今の気候変動による国内外の大災害や異常災害

の発生など、消防力の強化が改めてクローズアップされています。近隣3市の消防広域化の進捗状況

答

全国的にも広域化への進展は見られないため、国の広域化推進期限が6年延長され、2024年4月とされました。消防の広域化は、組織調整が大変困難であるなど、実現にはなお時間を要すると考えます。消防力の確保・充実強化は常に求められます

ので、「消防の連携・協力」について、あらゆる可能性を探りながら慎重に検討していきます。

問

耕作放棄地対策について、市長は「発生防止や解消を積極的に推進するため、補助事業などを有効活用し対策に努める」と以前も答弁されたが、その後の進捗状況は

答

耕作放棄地の発生防止や解消を積極的に推進するため、国や県、市の補助事業を活用した耕作放棄地対策に努めています。30年度に荒廃農地を解消する

個人や法人は、3個人と1法人で、解消面積は約9千㎡です。今後も、

県や農協、農業委員会など関係機関と連携し、引き続き耕作放棄地の発生防止や解消に向け取り組んでいきます。

問

企業誘致について、事業関係者を紹介した経緯がありますが、その後の企業誘致の進捗状況は

答

首都圏に近い電源地域として、電気使用量への「設備投資促進事業費補助金制度」をさらに周知し、企業誘致に結び付けるよう取り組んでいます。景気動向も好調で、設備投資意欲も盛んになってきていますので、企業誘致と併せて既存立地企業への支援

に努めていきます。

一般質問

・幼児教育について
・池新田高校、横須賀高校の
統合について



水野克尚

問 市内には幼稚園、保育園、認定こども園があり所管する省庁も文科省、厚労省、内閣府と様々で目的や方針も違います。それぞれ違った環境の中で幼児期を過ごした子供たちがどのような形で小学校へ入学していくのか教育長の考えは

答 新たに施行された幼稚園の教育要領、保育園の保育方針、こども園の教育・保育要領では、「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」が共通項目として示され、方向性をもって教育・保育活動を展開しています。また、園長会を毎月開催し職員研修会を企画するなど、教育の質に差が出ないようにし、小学校に入学しても、円滑に学校生活を送ることができるように取り組んでいきます。

問 両校の統合が公表された状況をみると、横須賀高校はすぐに署名活動を行い1万人余の数を集め、県教育委員会へ提出し

ました。一方、池新田高校は市民を巻き込んだ行動が取れていないと感じます。存続のためには市、同窓会、後援会が一体となって進めるべきです。この組織をどのようにしていくのか教育長の考えは

答 前出の3者だけでなく、多くの市民も危機感を持って、一体となって行動することが重要です。私も職務として行動することを検討します。

問 御前崎市長として、存続への対応について

答 平成30年4月「御前崎市と池新田高校との連携に関する協定」で、教育及び人材育成や地域振興について取り組むこととされています。市民及び議員、並びに行政機関など、「オール御前崎」で応援していきます。



静岡県立池新田高等学校

一般質問

・大栄環境エネルギープラザ
誘致問題について
・4市対協の勉強会について



清水澄夫

問 住民不在で進められた産廃施設誘致は振り出しに戻せという署名は、知事宛に7,615筆、市長宛に6,044筆と多くの方の署名が集まった。市長は誘致話が一部の人たちで進められたことをどう思うのか、多数集められたことをどう感じているのか

答 企業誘致をするにあたり、全ての住民の同意を得るのは困難です。「一部の人たちが進められた」と言われ、「住民不在の誘致計画」とされ、反対意見が唱えられているのが現状だと思います。市は、住民の賛否双方の意見があることを踏まえ、企業が法令に反していないか、環境保全を担保しているか、判断材料の収集を関係部署に命じました。市民の皆さんが心配される気持ちはよく分かりますが、議員も市民の皆さんも、冷静で紳士的に対応されるよう期待します。

問 茨城県東海村をはじめ周辺5市が日本原子力発電(株)と締結した「新安全協定」は十分評価できる。市長は、この協定内容をどう感じているのか。掛川、菊川、牧之原の各市長は協定を評価し、この点での4市勉強会を提起し、市長も参加を表明したが、その後の原子力対策特別委員会で当初の発言から大きく後退した発言に終始した。市長は、なぜ約束を果たさなかったのか、信用問題ではないか。今後の方向性は

答 4市勉強会の延期及び今後の方向性については、勉強会は、平成30年6月の原子力対策特別委員会で議論し、議長名で提出された申し入れ書の内容を踏まえて勉強会延期の決定をしました。今後については、議会と相談しながら勉強会の方向性や内容を検討していきます。

委員会 報告

予算決算審査 特別委員会

平成30年9月10日から12日まで委員会を開催し、意見書を付し全20議案を可決・認定しました。主な質疑、答弁は次のとおりです。

一般会計予算決算審査特別委員会が予算決算審査特別委員会に名称変更しました。

〔一般会計〕

- 問 C A T Vの光回線導入による料金改定(値上げ)は
- 答 サービス内容を精査し協議します
- 問 各種委員会への女性参加の状況は
- 答 現在女性参加は2名です。今後「やまももネット」登録者を登用するよう依頼します
- 問 マイナンバーカードが普及していないが対策は
- 答 普及推進を検討します
- 問 コンビニでの住民票交付が少

ないが

- 答 広報活動に取り組みます
- 問 大量のゴミ不法投棄の対策は
- 答 悪質な場合は個別対応をします
- 問 多産の場合の出産奨励金を増やす考えは
- 答 今後ご意見などいただき考えていきます
- 問 災害備蓄食品のアレルギー対応食の取り扱いは
- 答 今後は詳細なマニュアル整備をします
- 問 再生不可能農地利用促進を検討しているか
- 答 農業委員会で調査し面積を確認したところだす
- 問 他市ではメロンPRの補助金があるが、当市ではあるのか
- 答 メロン部会へも補助金をだしています
- 問 小・中学校の将来計画は
- 答 検討委員会を立ち上げる時期を検討中です
- 問 小学校の英語教育の対応はできていますか
- 答 現時点では対応できていません
- 問 公民館で地域包括システムを実施すると法に触れるのでは
- 答 コミュニティセンター化の課題を教育部局と市長部局で相

談します

- 問 国民健康保険制度の広域化による国保税の増税対策は
- 答 医療費抑制のために特定健診の充実を考えています
- 問 今後の委員間討議では次の意見書提出が決定しました。
- 〔総務部〕
- マイナンバー制度の普及対策協議会への積極的登用市税の滞納対策
- 〔市民生活部〕
- コンビニでの証明書交付一定量以上のゴミ処理助成金
- 〔健康福祉部〕
- 幼稚園・こども園の予算精査
- 〔危機管理部〕
- 自主防補助金の適正化アレルギー対応食の備蓄
- 〔建設経済部〕
- 再生不可能農地の利用促進ため池の保全対策
- 河川改修などの溢水対策
- 〔教育委員会〕
- 給付型奨学金の早急な研究給食費の未納対策を総力戦でICT授業を早急に確立
- 公民館のあり方の早期結論図書館新規事業の展開と実行

原子力対策 特別委員会

平成30年9月14日に委員会を開催し、浜岡原子力発電所の状況について、中部電力(株)より報告を受けました。その後、発電所内にあるH断層系の現場視察をしました。

1 4号機適合性確認審査の状況について

津波評価に係る「ライズタイム」の設定の考え方について、原子力規制委員会の審査会合において、チリ地震などの津波事例や内閣府モデルのパラメータの設定を踏まえた不確かさを考慮するようコメントを受けていると説明がありました。

ライズタイムとは…
断層がすべり始めてからすべり終わるまでの時間

2 1、2号機廃止措置の状況について

現在、廃止措置の第2段階として、原子炉領域周辺設備の解体撤去を進めています。今回、

第2段階における年度ごとの解体撤去物量計画が示されました。また、今後、確実に進めるために、撤去物を保管するスペースの確保が必要と説明を受けました。

3 検査制度の見直しについて

国の検査制度が見直しされ、10月から試運用が開始されます。今後は、事業者の一義的責任を負っていることを明確化し、国は事業者が行う活動全体を監視評価していくことに変わると説明を受けました。

4 H断層系の視察について

H断層系は、海底地すべりにより形成されたと評価されています。また、発電所の敷地内外には9本、敷地前面海域には、海岸線付近から沖合600mの取水塔までの間に5本のH断層系が確認されています。今回は、敷地内にあるH-5断層の露頭と地層がすべったと考えられる痕跡（黒色の薄層、流動的な変形構造）のある敷地深部のボーリングコアを視察しました。



敷地の深部から採取した地層（ボーリングコア）



浜岡原子力発電所敷地内にある H-5 断層の露頭

総合開発計画策定 特別委員会

平成30年9月14日に委員会を開催し、意見書を執行部に提出しました。

1 火葬場整備事業について

平成30年8月6日に建設候補地検討委員会の第3回が開催され、委員からは、「学校、幼稚園などの近くには適さない」「緑がたくさんある、あるいは海が見える自然豊かなところが適している」などの意見が出されたと報告がありました。

また、8月より地区説明会を開催し、各会場合計で314人の参加があり、現時点では、建物の形や建設費についての説明ができない状況でしたが、火葬場建設については、概ね理解をいただいたとの報告がありました。

候補地検討委員会は、市民からの意見を踏まえ、候補地選定のための更なる候補地の絞り込みを進め、市長へ検討結果の報告書を提出することとしています。市は、年度内に候補地の選

定をする予定で進めていますが、委員からは、このままでは、次回開催の検討委員会は、住民説明会の意見報告だけの会議になり、選定までたどり着くことは困難との意見が出されました。あと半年で候補地を決定するために、「速やかに、執行部も一丸となって、場所選定を進め、12月議会定例会には、選定場所の結果を当委員会に報告するよう求める」意見書を提出することとしました。



地区説明会の様子

議員研修

第12回東遠議員交流フォーラム

研修日 平成30年8月1日(水)

会場 マイハートうおとも

講師 元陸上自衛官、元牧之原

市防災監 鈴木精治氏

演題 東日本大震災の経験を踏

まえて

4市(掛川市・菊川市・牧之原市・御前崎市)議員が集まり、東日本震災の災害派遣として現地での活動やほかの隊員の活動状況について講演を聞きました。講演後は、防災と危機管理の関係について、グループで意見交換を行いました。



グループでの意見発表の様子

視察研修

原子力対策特別委員会

視察日 平成30年7月4日(水)

6日(金)

視察先及び内容

○なご櫛葉遠隔技術開発センター

(なご福島県双葉郡櫛葉町)

平成28年4月から運用を開始しているこの施設は、福島第一原子力発電所の廃止措置と福島復興への貢献を目的として建てられました。災害対応のための遠隔操作機器やロボットの開発を行い、試験棟では、ロボット性能評価のための要素試験や廃炉作業を実証するための実規模試験を行っているとの説明を受けました。

○福島第一原子力発電所

(なご福島県双葉郡大熊町・双葉町)

事故から7年が経過し、廃炉に向けての取り組み状況について説明を受けました。また、1号機から4号機の原子炉建屋の外観や地下水バイパス設備、陸側凍土遮水壁設備などを視察しました。



櫛葉遠隔技術開発センター

川内村の元総務課長の井出氏より、福島第一原子力発電所事故による体験談を聞き、原発事故収束のための対応拠点とした「ヴィレッジ」や復興施設なども視察しました。



福島第一原発事故による体験談

お知らせ

委員会委員などの変更について

阿形昭氏の議員辞職に伴い委員会委員などが変更となりましたので、お知らせします。

●文教厚生委員会

委員長 阿形 昭 ⇒ 櫻井 勝

副委員長 櫻井 勝 ⇒ 植田 浩之

●議会広報特別委員会

委員 阿形 昭 ⇒ 植田 浩之

12月定例会の予定

12月定例会は、11月26日(月)から12月20日(木)までの25日間の会期で開催される予定です。
日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

- 11月26日(月) 本会議(議案説明)
- 12月 6日(木) 本会議(質疑・一般質問)
- 7日(金) 本会議(一般質問)
- 10日(月) 総務経済委員会
文教厚生委員会
- 11日(火) 予算決算審査特別委員会
- 12日(水) 特別委員会
- 20日(木) 本会議(質疑・討論・採決)



御前崎市マスコットキャラクター
ふうちゃん

問い合わせ先

御前崎市議会 議会広報特別委員会(議会事務局)

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
TEL(NTT・CATV): 0537-85-1115 / FAX: 0537-85-1139
E-mail: gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



御前崎市マスコットキャラクター
なみまる

議会を傍聴しませんか?

- 市議会はどなたでも傍聴することができます。
- 耳の聞こえにくい方のためにイヤホン型の補聴支援用機器があります。
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

◎傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧ください!!

本会議・予算決算審査特別委員会の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル122チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

- 議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。電話・FAX・郵送・Eメールで受付します。
- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
- ◇お便りの返却はいたしません。

9月

- 272521 141211 10 6 3
日日日 日日日 日 日日
- 議会運営委員会
議会運営委員会
9月議会定例会本会議(二般質問)
- 総務経済委員会
文教厚生委員会
予算決算審査特別委員会
予算決算審査特別委員会
予算決算審査特別委員会
総合開発計画策定特別委員会
原子力対策特別委員会
御前崎市牧之原市学校組合議会定例会
議会運営委員会
9月議会定例会本会議(最終日)
議会全員協議会
予算決算審査特別委員会

8月

- 2721 20 9 7 6 3 1
日日日 日 日 日日 日日 日
- 第12回東遠議員交流フォーラム
小笠老人ホーム施設組合議会定例会
東遠広域施設組合議会定例会
東遠工業用水道企業団議会定例会
議会運営委員会
総務経済委員会
東遠学園組合議会定例会
議会全員協議会
一般会計予算決算審査特別委員会
議会運営委員会
議会運営委員会
9月議会定例会本会議(初日)

7月

- 2725242320 1918131110 9 4
日日日日日 日日日日日 日日
- 原子力対策特別委員会視察研修(6日)
中東遠地区市議会議長協議会
議会運営委員会
全国原子力発電所立地市町村議会議長会役員会及び総会
議会広報特別委員会
防衛省全国情報施設協議会総会
議会運営委員会
議会全員協議会
一般会計予算決算審査特別委員会
議会広報特別委員会
静岡県原子力発電所環境安全協議会本会議
静岡原五市二町議会議長連絡協議会
議会運営委員会
総合開発計画策定特別委員会

議会のいき

編集
議会広報特別委員会

委員長 松下久己 副委員長 櫻井勝 委員 大澤博克 河原崎恵士 植田浩之